

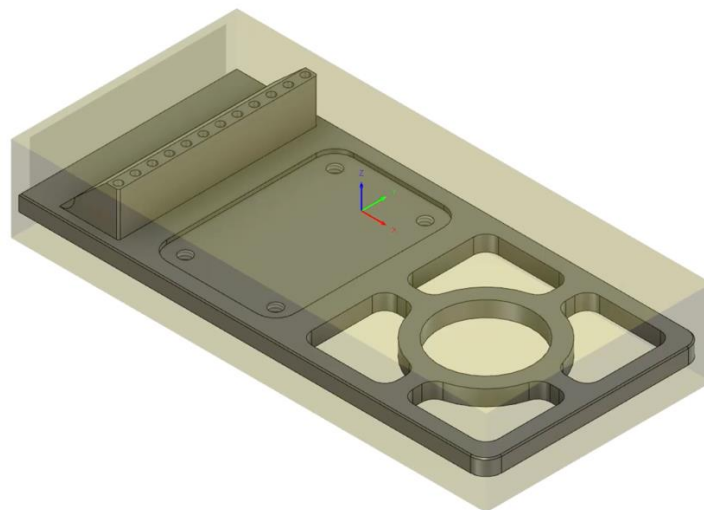
ステップバイステップ ガイド

ストックサイズを設定

フライス加工は、ストックと呼ばれる開始ブロックから材料を除去する切削加工です。フライス盤で加工する場合は、サイズの大きな材料ブロックから開始して、必要な形状にするために余分な部分を切り取る必要があります。[ストック]タブを使用して、CNC フライス加工で加工する材料のサイズを設定する方法を説明します。

学習の目的:

- [セットアップ]ダイアログでパラメータを設定し、ストックを設定します。
- 目的の結果に合わせてストックサイズを調整します。



完成図

1. Phone Stand Base M1.f3d ファイルに進みます。

ブラウザで、ストックを作成するセットアップを右クリックします。

注: 新しいセットアップを作成すると、ブラウザでは「セットアップ 1」として定義され、さらにセットアップを作成すると順番に定義されます。このビデオでは「セットアップ 3」と示されていますが、手順はどのセットアップに対しても同じです。

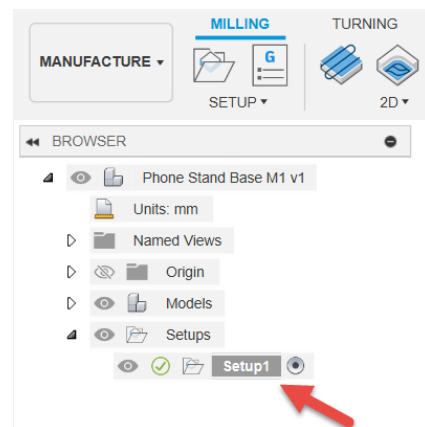


図 1. ブラウザで[セットアップ]を右クリックします。

2. [セットアップ]ダイアログで、[ストック]タブをクリックします。ストックは、ストックグループのモードオプションで設定することができます。この例では、[相対サイズ ボックス]を選択します。

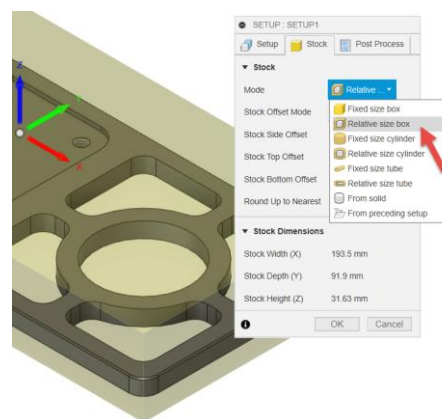


図 2. [ストック]タブで、ストックの相対サイズ ボックスを選択します。

3. メートル法に基づくパーツのストックを作成する簡単な方法は、パーツを側面と上面の周囲で 1.5 mm 大きくし、底面で 6 mm 以上作成することです。これにより、パーツ上の他のすべてのフィーチャを加工する際に、バイスにホールドする機能が追加されます。

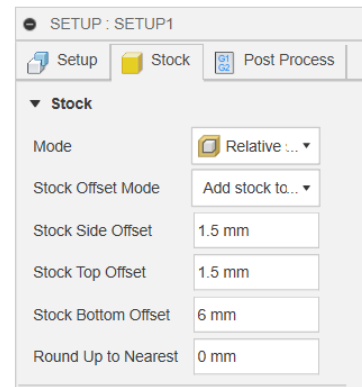


図 3. ストック オプションを設定

4. これらの寸法は、ルーラーまたは巻尺の分割に移動します。マシンで使用するためにバー ストックを切り取る場合、標準ルーラーを使用して寸法を計測することができます。

▼ Stock Dimensions	
Stock Width (X)	193.5 mm
Stock Depth (Y)	91.9 mm
Stock Height (Z)	31.63 mm

図 4. ストック寸法は、ルーラーの寸法に変換されます。

5. ストックサイズ全体を表示します。これらの数は、製造業界でよく使用されるバー ストックの標準寸法の 1 つに等しくなるように切り上げることをお勧めします。ファイルを保存します。

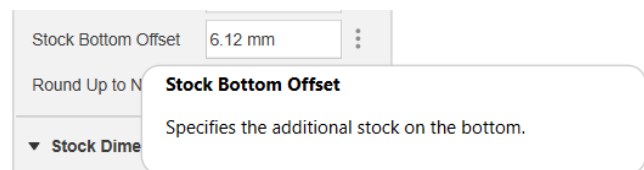


図 5. ストックサイズを、一般的に使用される製造サイズに丸めます。